

木造都市研究会 木愛の会 主催

木造都市のルネッサンス

木の連歌

シリーズ part15

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、提案など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。
会員募集中。

<http://www.kiainokai.net/>

2020年4月6日（月）
18:30～20:00

丸美産業株式会社 会場
本社 5階会議室
名古屋地下鉄桜通線 瑞穂区役所駅下車すぐ

参加申込先 木愛の会事務局
kiainokai@gmail.com

定員 30名（申込期限：3月30日）
参加費 学生・会員：無料 一般：1000円

タイムスケジュール

- 18:15 受付開始
- 18:30-19:30 渡邊 須美樹先生講演会
- 19:30-20:00 ディスカッション
- 20:30- 懇親会

(渡邊先生ご経歴)

岐阜県出身。昭和36年生まれ。工業高校を卒業後、ゼネコン、鉄骨会社を経て、集成材メーカーに就職。同社で幅広い経験を積む中で、木質構造建築物の構造設計のノウハウを取得し1993年に独立、2012年に「株式会社木構堂」(キコウドウ)を設立。木質構造設計及び木材利用についてのセミナー、講演会を日本各所で開催し木質構造の普及をライフワークとしている。構造設計一級建築士、JSCA構造士。

木の連歌シリーズは、毎回異なる講師をお招きし、それぞれの木に対する思いや作品・研究をご紹介頂き、連歌方式で次の講師に引き継いでいく研究会です。初回の谷篤子氏にはじまり、武藤隆氏、田中英彦氏、鵜飼哲矢氏、清水秀丸氏、藤岡伸子氏、東海林修氏、米澤貴紀氏、松田和浩氏、山崎真理子氏、古川忠穏氏、関本竜太氏、村上心氏、深尾精一氏と「木と建築」に関わる多くの優れた建築家や研究者をお招きしてきました。第15回目となる今回は、木質構造設計を専業とされ、多くの物件の設計に関わっておられる渡邊須美樹先生にご講演頂きます。

学生・会員外の方を含め、是非ご参加ください。

代表世話人 清水秀丸（鳩山女学園大学）

渡邊 須美樹 氏

株式会社 木構堂 代表取締役社長

木質構造の設計は「難しい」のか？

（主旨）木質構造の設計は「難しい」という素朴な疑問に対して「どう答えるべきか」を考え参加者の皆さんと共有する講義です。近代における木質構造設計への取組について私なりの考えをまとめ、私が手掛けてきた建物を題材に設計の進め方や使用したツールの解説をし、今後参加者の皆さんのが設計する時のちょっとした手助けになるかもしれない話をします。また、現状の課題・問題点についても参加者の皆さんと共有できる講義です。

